



令和7年度 空飛ぶクルマ実装促進事業 採択事業者の決定

- ・ 令和5年度より、県内でビジネス化を目指す事業者を支援する「空飛ぶクルマ実装促進事業」を実施
 - ・ 今年度は、これまでの事業を通じて得られた成果や課題を踏まえ、実現性の高い5事業を支援
- ※ R5年度:6事業、R6年度:6事業

1 採択事業者

事業者	事業名	対象事業
① 丸紅株式会社※1	空飛ぶクルマの実機を用いたデモフライト ～みんなで飛ばそう！ 関西から始まる新しい空の世界～	飛行実証等ビジネス化 に資する事業
② 一般社団法人MASC	関西・瀬戸内エリアにおける空飛ぶクルマ社会実装事業 ～関西・瀬戸内“空のコリドー”構築プロジェクト～	
③	自治体等を対象とする観光・救急・防災等への活用セミナーによる 社会受容性向上の取組み	ビジネスモデルの検証 に資する事業
④ 兼松株式会社	コウノトリとめぐる空飛ぶクルマ社会実装プロジェクトの推進 および空飛ぶクルマのある「みなとまち神戸」の検討プロジェクト	
⑤	御食国淡路島内バーティポート整備準備	離着陸場設置 の準備事業

※1 事業者からの申請により、令和7年11月30日付で補助事業廃止
(理由:試験機の有人飛行試験の進捗状況から今年度のデモフライトの実施が見送りとなり、
デモフライトに付随する補助事業の実施が困難となったため)



令和7年度 空飛ぶクルマ実装促進事業の概要

2 スケジュール



3 補助内容

補助対象者	兵庫県域のみで事業を行う事業者
対象事業	(1)飛行実証等ビジネス化に資する事業(採択後5年間のビジネス構想提出が必須) (2)ビジネスモデルの検証に資する事業 (3)離着陸場設置の準備事業
補助割合	対象経費の2分の1以内
補助額(上限)	(1)3,000万円 (2) 500万円 (3)1,000万円

①空飛ぶクルマの実機を用いたデモフライト ～みんなで飛ばそう！ 関西から始まる新しい空の世界～

補助事業廃止
※1ページ参照

(1) 飛行実証等ビジネス化に資する取組み

(2) ビジネスモデルの検証に資する取組み

(3) 離着陸場設置の準備に資する取組み

■ 兵庫・関西でのビジネス構想



■ ビジネス構想を踏まえた令和7年度中のアクション

兵庫県をはじめとした関西エリアにおける社会実装を実現するため、

- ① 空飛ぶクルマの実機を用いたデモフライトの実施を通じたノウハウ・空域データの獲得
- ② 運航候補ルートにおける事業計画の精査と課題の抽出
- ③ 二地点間運航を見据えた事業体制の構築

<イメージ：Vertical Aerospace 社の機体>



<想定サービス展開エリア(令和10年以降)>



■ 申請者・実施体制

<申請者>

- 丸紅株式会社

Marubeni

<協力事業者>

- Vertical Aerospace Group Ltd.

■ ねらい

関係省庁や事業者、自治体と連携し、実機によるデモフライトや候補ルートにおける事業計画精査、課題の抽出等の各種検証を進めることで、兵庫県をはじめとした関西エリアにおける中長距離運航事業の早期実現を目指す

② 関西・瀬戸内エリアにおける空飛ぶクルマ社会実装事業 ～ 関西・瀬戸内“空の廊下”構築プロジェクト～

(1) 飛行実証等ビジネス化に資する取組み

(2) ビジネスモデルの検証に資する取組み

(3) 離着陸場設置の準備に資する取組み

■ 兵庫・関西でのビジネス構想



■ ビジネス構想を踏まえた令和7年度中のアクション

- ① オペレーション人材の増員 (パイロットの慣熟飛行訓練、整備士訓練)
- ② 運航安全性に寄与する実証飛行 (通信環境が不安定な環境下での飛行検証)
- ③ 水上ポートでの離着陸実証 (磁気影響実証・樹脂製水上ポートの活用検証)
- ④ 事業実現性に関する検討、持続可能な事業モデルスキームの検証

<イメージ：水上ポートでの離着陸実証>



<イメージ：パイロットの慣熟飛行訓練>



■ ねらい

2030年代に関西・瀬戸内エリアが“空の廊下”で結ばれ、より自由に・より活発に空の移動が実現する社会を目指し、令和7年度は、事業場所の選定や人材育成の準備を計画

■ 申請者・実施体制

<申請者>

- ・ 一般社団法人MASC



<協力事業者>

- ・ サンワエアロスペースインダストリー株式会社
- ・ 株式会社パソナグループ
- ・ オリックス株式会社
- ・ 株式会社技術研究所
- ・ エアロファシリティ
- ・ 株式会社トラジェクトリー
- ・ 株式会社AirX
- ・ 兵機海運株式会社
- ・ 株式会社日本空港コンサルタンツ
- ・ 一般財団法人日本気象協会
- ・ EHang Holdings limited
- ・ Auto Flight
- ・ EVE Air Mobility

③自治体等を対象とする観光・救急・防災等への活用セミナーによる 社会受容性向上の取組み

(1) 飛行実証等ビジネス化に資する取組み

(2) ビジネスモデルの検証に資する取組み

(3) 離着陸場設置の準備に資する取組み

■ 申請者・実施体制

<申請者>



- 一般社団法人MASC

<協力事業者>

- サンワエアロスペースインダストリー株式会社
- 株式会社パソナグループ
- オリックス株式会社
- 株式会社建設技術研究所
- エアロファシリティー
- 株式会社AirX
- 株式会社日本空港コンサルタンツ
- 一般社団法人日本気象協会
- EHang Holdings limited
- Auto Flight
- EVE Air Mobility

■ ねらい

空飛ぶクルマの実装予定自治体を対象に、観光や救急及び防災等での優位性の認知を高め、自治体と連携した事業モデルを構築する

■ 令和7年度事業概要

- ① 実装予定自治体を対象とした飛行見学等の実施（尼崎フェニックスパーティポート）や、観光や救急及び防災等に関するセミナーの実施
- ② 自治体や地域団体等との協定等の締結

<イメージ：セミナー>



<イメージ：自治体向けデモフライトの見学>



■ 今後のロードマップ

令和8年度

事業体制構築に向けた
教育体制や事業基地の選定

令和9年度

運航事業者との契約締結

令和10年度以降

運航事業の開始（観光等）

④コウトリとめぐる空飛ぶクルマ社会実装プロジェクトの推進 および空飛ぶクルマのある「みなとまち神戸」の検討プロジェクト

(1) 飛行実証等ビジネス化に資する取組み

(2) ビジネスモデルの検証に資する取組み

(3) 離着陸場設置の準備に資する取組み

■ 申請者・実施体制

<申請者>  **兼松株式会社**

・ 兼松株式会社

<協力事業者>

- ・ 株式会社SkyDrive
- ・ 東京海上日動火災保険株式会社
- ・ Skyports株式会社
- ・ 日本工営株式会社
- ・ 学校法人ヒラタ学園
- ・ 一般財団法人日本気象協会
- ・ 一般社団法人城崎温泉観光協会
- ・ 城崎温泉旅館協同組合
- ・ 株式会社湯のまち城崎
- ・ 一般社団法人豊岡観光イノベーション
- ・ 全但バス株式会社
- ・ 一般社団法人京都北部地域連携都市圏振興社
- ・ 株式会社大丸松坂屋百貨店 大丸神戸店
- ・ 川崎重工業株式会社

■ ねらい

但馬・神戸地域を拠点として、空飛ぶクルマの離着陸場ネットワークを構築し、各候補地域のアクセス性向上、活性化、賑わい創出に貢献する

■ 令和7年度事業概要

- ① 城崎・神戸地域の離着陸場候補地の事業性検証（就航率・電力供給の調査）
 - ② 但馬地域での格納庫等の拠点整備に向けた調査
 - ③ 但馬地域での環境省開発許可取得に向けた調査（騒音・景観・ハード・ストライク回避策等）
 - ④ 城崎・神戸地域での機運醸成に向けたシンポジウムやイベント
- ※ 城崎地域は、昨年作成したビジョン・ロードマップに基づき実施

<イメージ：シンポジウム>



■ 今後のロードマップ

令和8年度

令和9年度

令和10年度以降

(但馬) 候補地の調査、合意形成	開発許可取得、離着陸場の設計	航空局の設置許可取得、竣工、高付加価値観光を中心とした事業開始
(神戸) 候補地の調査、合意形成	合意形成、環境アセスメント	(続)環境アセスメント、離着陸場の設計、航空局の設置許可取得、竣工

⑤ 御食国淡路島内バーティポート整備準備

(1) 飛行実証等ビジネス化に資する取組み

(2) ビジネスモデルの検証に資する取組み

(3) 離着陸場設置の準備に資する取組み

■ 申請者・実施体制

<申請者>  兼松株式会社

- 兼松株式会社

<共同事業者>

- Skyports株式会社

<協力事業者>

- 日本工営株式会社

■ ねらい

淡路島内のアクセス向上、活性化、賑わい創出に貢献するため、淡路島内候補地での空飛ぶクルマ離着陸場の建設に向け、基本構想、基本設計を実施する

■ 令和7年度事業概要

- ① 基本構想の作成（離着陸場のコンセプト、施設内容の検討）
- ② 基本設計の作成（設計条件整理、現地調査、施設配置等）
- ③ 活用計画案の策定（運航事業者を交えた離着陸場の条件を整理）

<イメージ：離着陸場（©Skyports）>



■ 今後のロードマップ

令和8年度

地権者等関係者との合意形成
実施設計・建設・竣工

令和9年度

航空局への設置許可申請
工事と並行した暫定使用

令和10年度以降

本格運用開始